



2012年9月24日

Press Release

楽天リサーチ株式会社

就活での SNS 活用はおよそ 4 割

7 割以上が「facebook」と「twitter」を利用

- 就職活動に関する調査 -

URL: <http://research.rakuten.co.jp/report/20120924/>

楽天リサーチ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森 学）は、SNSと就職活動に関するインターネット調査を実施しました。今回の調査は、9月5日から6日の2日間、楽天登録モニター（約225万人）の中から、2013年卒業予定の4年生大学に通う21歳から26歳の男女計1,000人を対象に行いました。

■ □ 調査結果概要 □ ■

■ 総括

日本経済団体連合会（以下 経団連）が2011年3月に一部を変更して発表した「採用選考に関する企業の倫理憲章」では、2011年より採用に関する企業の広報活動が12月から開始することとなった。

13年卒業の学生を対象に、就職活動の時期をたずねたところ、2011年12月以降が約6割、やりたいことや進路が確定した時期については2011年11月以前が約4割、2011年12月以降は約3割となった。自分のやりたいことや進路を早々に確定しても自己分析をする期間が短い、企業情報を収集できないと感じている学生もいる。

■ 倫理憲章変更の影響は、「自己分析をする期間が短い」「企業情報を収集できない」など

倫理憲章の変更が就職活動に影響していると考えている人は35.6%で、影響していないと回答した人（22.9%）を上回った。また、「わからない」という回答も41.5%あった。

では、倫理憲章の変更が影響していると考えている人は、どのような影響を感じているのだろうか。「自己分析をする期間が短い」（48.9%）、「企業情報を収集できない」（46.1%）、「就職活動を開始してからの活動時期が短い」（39.3%）がトップ3の回答となった。

■ 4割以上は就活にSNSを利用！トップ3は「facebook」「twitter」「mixi」

先の質問で、「活動中である」「内定が出て、活動を終了した」「内定は出ていないが、活動を終了した」のいずれかを選択した人に、就職活動でSNSを活用した（している）かどうかを聞いたところ、4割強（42.0%）が「はい」と回答した。

さらに利用しているSNSについては、「facebook」（76.0%）、「twitter」（72.3%）が突出して多く、「mixi」（24.3%）がそれに続く結果となった。

■ 就活成功に必要なのは、「自己分析」「根気」「情報収集」「周囲のサポート」

先の質問で「就職活動中」「内定が出て、活動を終了した」「内定は出ていないが、活動を終了した」「活動をまだしていない」を選択した人に、就職活動の成功のために必要だと思うことをたずねたところ、「自己分析を徹底的にすること」（56.3%）、「根気・やる気」（55.2%）、「企業情報を収集すること」（53.1%）がトップ3となった。「支えてくれる人（家族や友人など）がいること」（33.5%）、「業界分析を実施すること」（33.4%）などがそれに続いている。「自己分析」「根気」「情報収集」「周囲のサポート」が、就職活動のキーワードと言えるのではないか。

■ □ 調査結果 □ ■

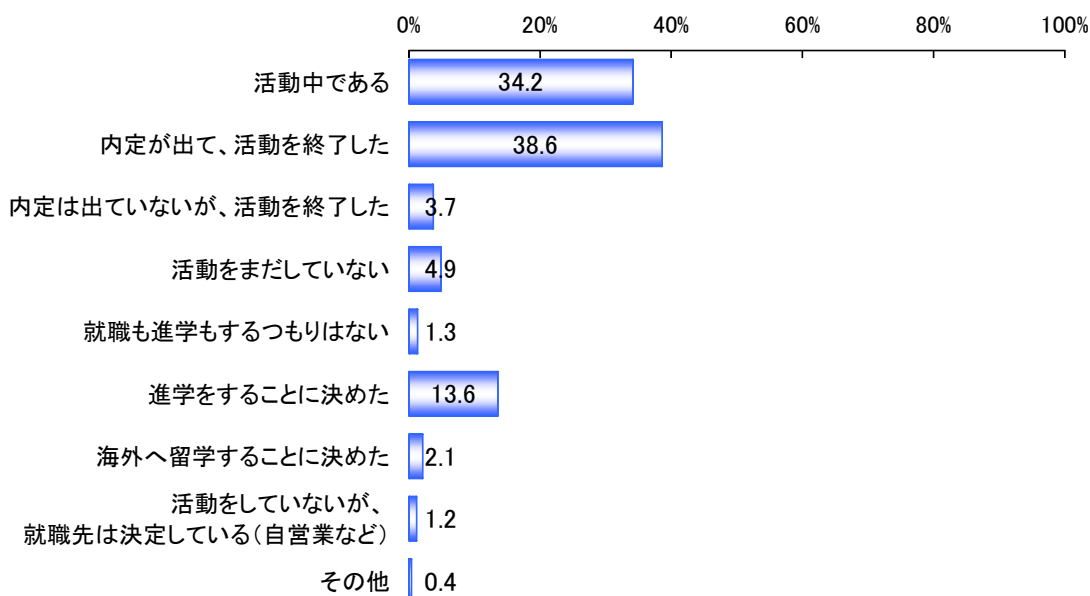
■ 就活開始時期は「2011年12月」。倫理憲章の改訂内容に符号

現在就職活動をしているかをたずねたところ、「就職活動をしている」34.2%、「内定が出て、活動を終了した」は38.6%、「進学をすることに決めた」は13.6%だった。「活動をまだしていない」という回答も4.9%いた。

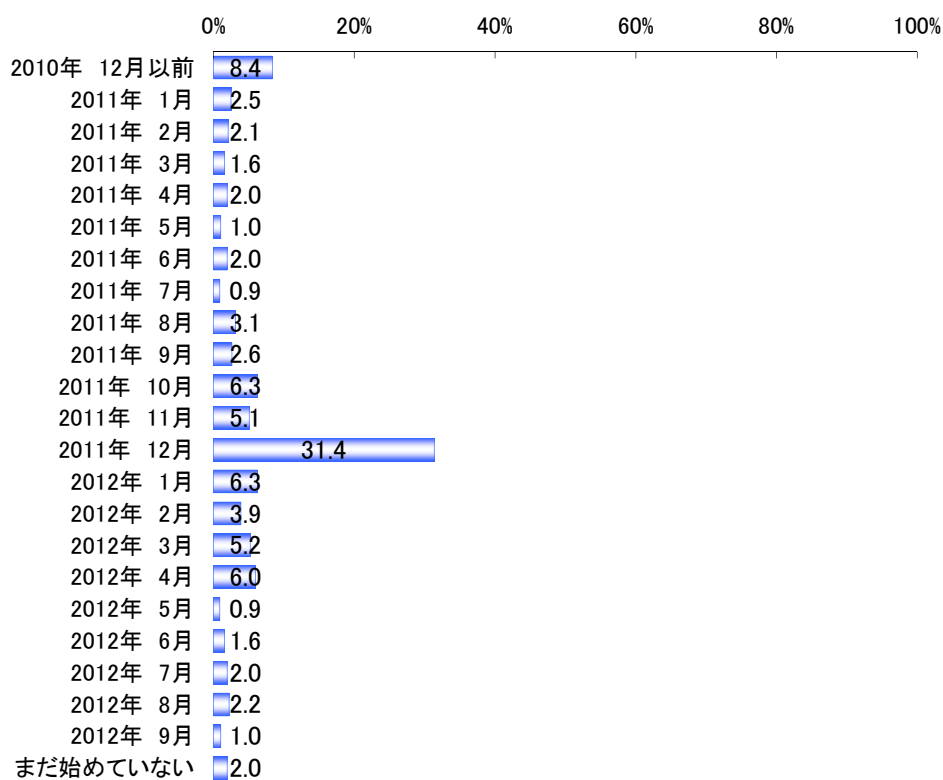
「活動中である」「内定が出て、活動を終了した」「内定は出ていないが、活動を終了した」のいずれかを選択した人に就職活動を開始した時期を聞いたところ、「2011年12月」が31.4%で突出していた。これは、経団連が2011年の3月に一部を変更して発表した「採用選考に関する企業の倫理憲章」の内容と符合する結果だ。新しい倫理憲章が、採用に関する企業の広報活動の開始を2011年12月としたことを受けて、学生の就職活動もこの時期にスタートするケースが増えていることがわかる。

ほかに、「2010年12月以前」という回答も8.4%あった。3年生になる前の段階から就職活動を地道に始めている人も少数ながらいるようだ。

◇現在、就職活動をしている？ (n = 1,000) 単位：%



◇就職活動を開始した時期 (n = 765) 単位：%

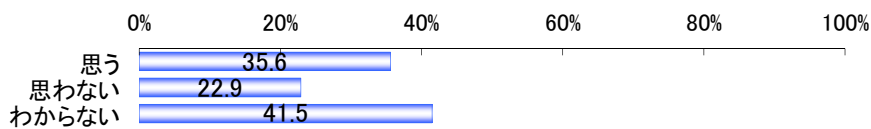


■ 倫理憲章変更の影響は、「自己分析をする期間が短い」「企業情報を収集できない」など

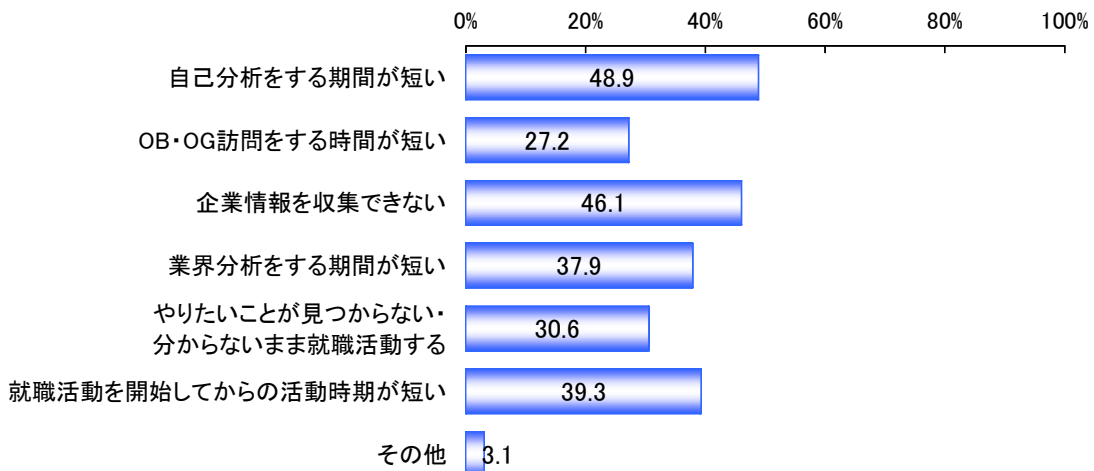
倫理憲章の変更が就職活動に影響していると考えている人は35.6%で、影響していないと回答した人（22.9%）を上回った。また、「わからない」という回答も41.5%あった。

では、倫理憲章の変更が影響していると考えている人は、どのような影響を感じているのだろうか。「自己分析をする期間が短い」（48.9%）、「企業情報を収集できない」（46.1%）、「就職活動を開始してからの活動時期が短い」（39.3%）がトップ3の回答となった。

◇倫理憲章の一部変更は、就職活動に影響したと思うか（n=1,000） 単位：%



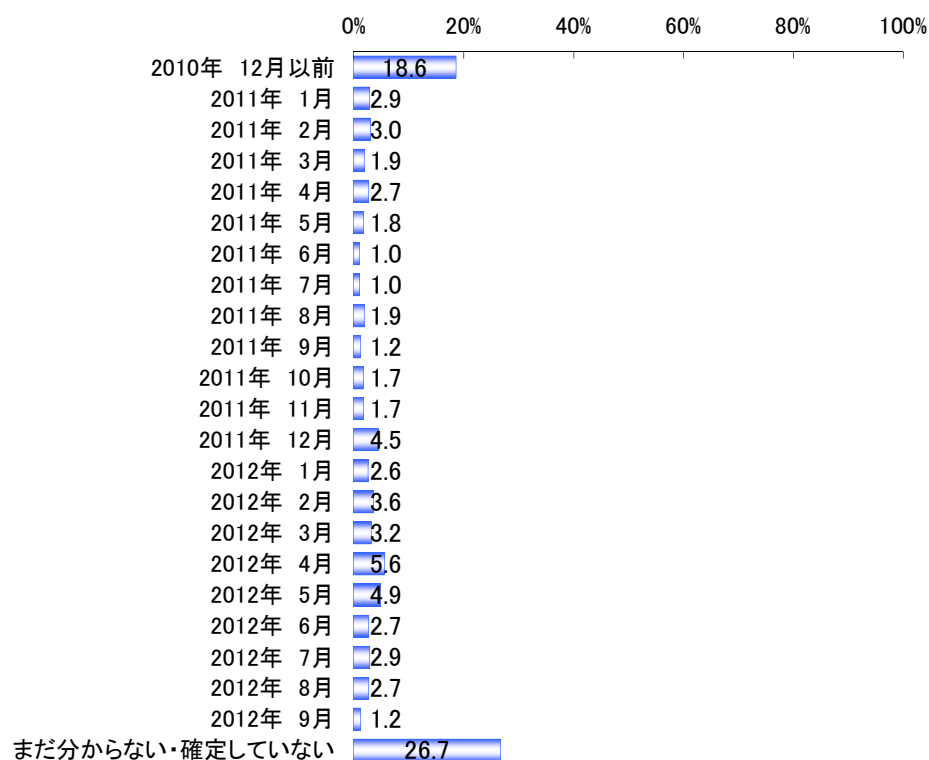
◇倫理憲章の一部変更による具体的な影響（n=356）複数選択 単位：%



■ 約3割は、自分のやりたいことや進路を確定できていない

自分のやりたいことや進路が確定した時期を全員に聞いたところ、「2010年12月以前」がトップで18.6%、大学1、2年の時期や、あるいはそれ以前に進路を決めている人が2割弱いることがわかる。次いで、「2012年4月」が5.6%、「2012年5月」が4.9%などとなっている。この2回答を選んだのは、内定が出たことによって進路が確定した人たちだとみられる。また、「まだ分からない・確定していない」という回答も約3割（26.7%）にのぼった。

◇自分のやりたいことや進路が確定した時期 (n=1,000) 単位：%

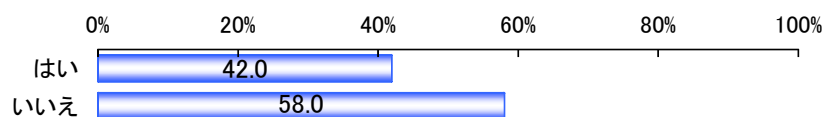


■ 4割以上は就活にSNSを利用！トップ3は「facebook」「twitter」「mixi」

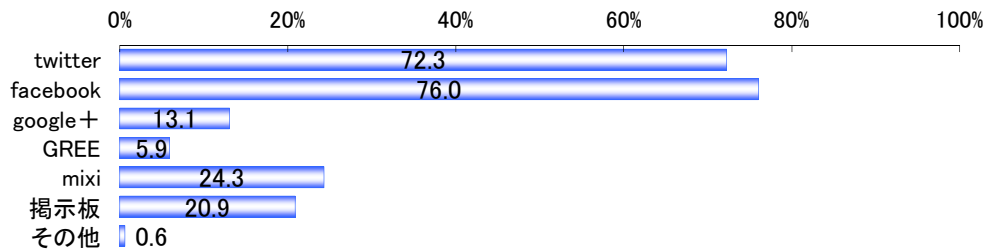
「活動中である」「内定が出て、活動を終了した」「内定は出ていないが、活動を終了した」のいずれかを選択した人に、就職活動でSNSを活用した（している）かどうかを聞いたところ、4割強（42.0%）が「はい」と回答した。

さらに使っているSNSについては、「facebook」（76.0%）、「twitter」（72.3%）が突出して多く、「mixi」（24.3%）がそれに続く結果となった。

◇就職活動でSNSを活用しているか (n=765) 単位：%



◇就職活動で活用しているSNS (n = 321) 複数選択 単位 : %

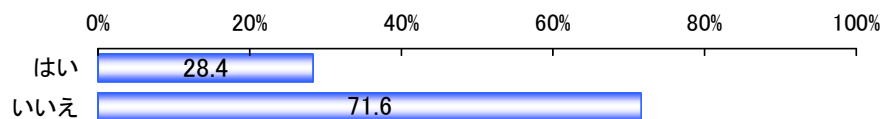


■ OB・OG訪問をした人は約3割。就職について相談できる相手がいない人は約3割

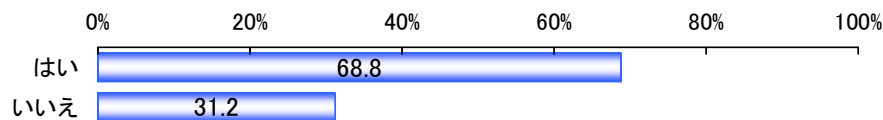
「活動中である」「内定が出て、活動を終了した」「内定は出ていないが、活動を終了した」のいずれかを選択した人に、企業面談の前にOB・OG訪問をしたかどうかを聞いた。「はい」という回答は3割に満たず (28.4%)、OB・OG訪問をしない人が多数派であることがわかった。

また、先の質問で「就職活動中」「内定が出て、活動を終了した」「内定は出ていないが、活動を終了した」「活動をまだしていない」を選択した人に、就職活動を始めた時に相談できる人がいた (いる) かどうかを聞いたところ、約3割 (31.2%) が「いいえ」という回答を選択した。

◇企業面談の前にOB・OG訪問をした? (n = 765) 単位 : %



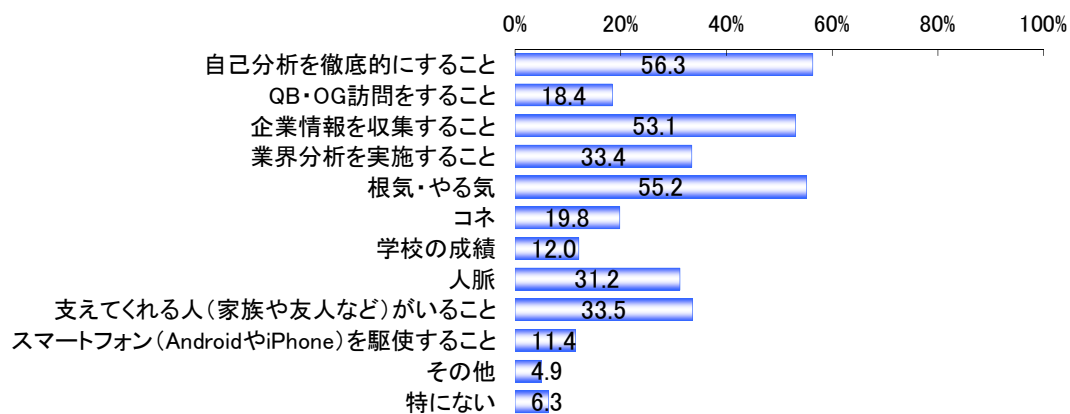
◇就職活動について相談できる人はいた (いる) ? (n = 814) 単位 : %



■ 就活成功に必要なのは、「自己分析」「根気」「情報収集」「周囲のサポート」

先の質問で「就職活動中」「内定が出て、活動を終了した」「内定は出ていないが、活動を終了した」「活動をまだしていない」を選択した人に、就職活動の成功のために必要だと思うことをたずねたところ、「自己分析を徹底的にすること」(56.3%)、「根気・やる気」(55.2%)、「企業情報を収集すること」(53.1%)がトップ3となった。「支えてくれる人(家族や友人など)がいること」(33.5%)、「業界分析を実施すること」(33.4%)などがそれに続いている。「自己分析」「根気」「情報収集」「周囲のサポート」が、就職活動のキーワードと言えるのではないかと。

◇就職活動の成功のために必要だと思うことは？ (n=814) 複数選択 単位：%



【調査概要】

調査エリア : 全国
調査対象者 : 2013年卒業予定の4年生大学に通う21歳から26歳男女
回収サンプル数 : 1,000サンプル
調査期間 : 2012年9月5日から9月6日
調査実施機関 : 楽天リサーチ株式会社

以上

【お問い合わせ先】

楽天株式会社 広報部 (担当: 高田)
TEL : 050-5817-1104 Email : pr@mail.rakuten.com